

形式：対面セミナー（配信あり）

補足：オンライン配信（Live配信）を実施します。会場受講が難しい場合はオンラインでご受講ください。なお、【見逃し配信はありません】ので、リアルタイムでご参加ください。

ジャンル：汎用スキル（QC、ものづくり、ビジネス）

講習会コード： t d s 2 0 2 4 1 1 1 4 r 1

未然防止の基礎知識、FMEA・FTA の基本と未然防止への活用の考え方についてわかりやすく説明します。
「FMEA や FTA が役立っていない・・・」「ルーチンワークになっている・・・」とお悩みの方は是非ご参加ください。

未然防止のための FMEA・FTA の実践入門

講師：CS-HK 代表 上條仁 氏

品質技法コンサルタント。FMEA・DRBFM、FTA、QFD（品質機能展開）などを活用した未然防止や品質向上、発明的問題解決手法（TRIZ）、ISO9001、IATF16949 を専門とする。1983年（株）日立製作所入社。半導体設計開発に従事した後、半導体グループ品質信頼性保証本部にてISO/TS16949（現IATF16949）を認証担当 兼 全社品質改善活動担当として品質機能展開等の日立全社での普及・展開活動を推進する。2002年（株）日立製作所退社し、CS-HK設立。大手企業を中心に品質技法コンサルタントとして活動中。著書には『本気で取り組むFMEA』（日刊工業新聞社）がある。

- 日程 2024年11月14日（木） 10:30～17:00
- 会場 東京 ※都内中心部で調整中
- 受講料 対面受講 33,000円（税込） / オンライン受講 36,300円（税込） ※9/14までのお申込で **2割引** となります

<こんな方にオススメです>

- ✓ FMEA や FTA が未然防止に活用できていないと感じている方
- ✓ 未然防止活動に取り組みたいと考えている方

<学べること>

- ✓ 未然防止の基礎知識と方法論・考え方
- ✓ 未然防止における FMEA と FTA の役割、両者の違い
- ✓ 未然防止における FMEA と FTA の活用方法（基本）

<プログラム>

I. 未然防止活動とは

1. 未然防止の3分類：FMEAとFTAの違い
 - a. 問題解決
 - b. 再発防止
 - c. 故障予測
2. 未然防止、FMEA・FTA がうまくいかないのは
3. 新製品開発における未然防止・タイミング
4. デザインレビュー（DR）での有効活用
5. DRBFMとは

II. FMEAの基礎

1. FMEAの手順
2. FMEAの書式・事例

III. FTAの基礎

1. FTAの手順
2. FTAの事例

IV. FMEA・FTAの活用方法

1. FMEA・FTAを効率よく使い分けるには
2. FTAの活用によるFMEAの効率アップ

V. 事例紹介

1. デザインレビュー資料でのFMEA・FTA展開

<講義概要>

事故や不良、故障が発生すると、製品開発が停滞し、ラインストップということもあります。それらの対応費用としてのロスコストの削減も重要です。そのようなことが起きないように、未然防止を徹底することが要求されています。

未然防止の技法として、FMEAとFTAがよくできますが、それぞれの使い方、使い分け、違いがよく理解されていません。多少使い方が違っていても、本来の未然防止に役立っていればいいのですが、FMEAもFTAも顧客対応（提出要求等）のために作成していたり、ISO関連の認証対応のため、それに伴うデザインレビューへ提出が必須になることによる資料作成として実施しているのも散見されます。実際の担当者からも、FMEAやFTAを実施しても、特に不良や事故、故障等が減っていない、実感が無い、資料作成が主体で役にたっていない、といったことも聞かれます。

未然防止のあるべき姿とは、その技法としてのFMEAやFTAの本来の姿、使い分け、有効活用するには、そして、効率よく実施するにはどうすべきか。それらの点を中心に解説します。

<お申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）


FAX
03-6261-7924

申込講座	2024/11/14 未然防止のための FMEA・FTA の実践入門	<input type="checkbox"/> 対面受講 <input type="checkbox"/> オンライン受講
会社名※		
所在地※ <small>（請求書等の送付先）</small>	〒	
参加者①	氏名※	TEL※
	所属※	FAX
	Email※	役職
	会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）</small>
参加者②	氏名※	TEL※
	所属※	FAX
	Email※	役職
	会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）</small>
支払方法※	<input type="checkbox"/> 銀行振込（紙請求書） <input type="checkbox"/> 銀行振込（PDF 請求書） <input type="checkbox"/> カード支払い <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する	
支払予定日※	<input type="checkbox"/> [] 月 [] 日ごろを予定している <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する	
備考※		

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先：entry@tech-d.jp メール本文に<①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

- ① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください
- ② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

- ① 銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）
- ② クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店（909）
口座番号	（普） 0 9 7 3 5 2 2
名義	株式会社テックデザイン

主催 申込・問合せ先	名称	株式会社テックデザイン（ http://www.tech-d.jp/ ）		
	住所	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp（申込） / info@tech-d.jp（問合せ）		